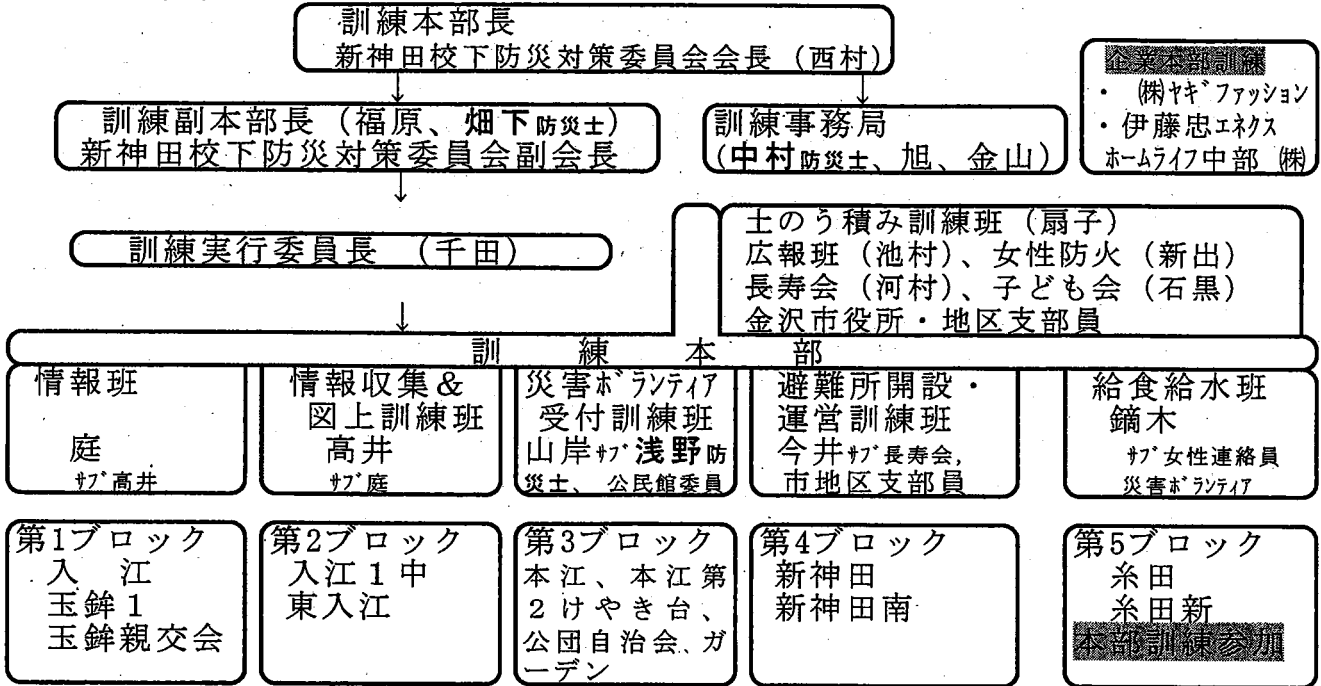


新神田校下の市民防災訓練

「かなざわコミュニティ防災士研修会」
平成24年11月25日(日)
新神田校下防災対策委員会

■ 自主防組織における防災士の位置付け&推進母体

防災士の位置付け



推進母体 「新神田校下子どもを育み住み良いまちづくりの会」

- 略称：「育む会」の中で、
- ・市民防災訓練の啓発
 - ・地域の防犯・防火パトロール
 - ・ひと声かけ運動
 - ・中学生とのクリーンキャンペーン&ラジオ体操
 - ・高中との合同立志式
 - ・子ども消防クラブ、女性消防クラブ育成
 - ・子ども新神田検定
 - ・子どもを育てる地域プランづくり事業などを実施している。

■ 新神田校下の活動内容

① 自主防災訓練の経緯

- ・通常の訓練 平成9年発足：今年で16回目
(煙中、はしご車、起震車、消火器、バケツリレー、天ぷら油、三角巾、簡易担架、炊き出し)のほか
- ・自主防災倉庫の点検 子ども・女性消防クラブの活性化
- ・災害用伝言ダイヤルの定着化
- ・被災状況等の情報収集・安否確認訓練
- ・災害ボランティア受付訓練
- ・避難所立上げ・運営訓練
- ・災害時要援護者マップ・自宅から救出訓練
- ・地域の防災力を考えるワークショップ(水害)
- ・ひなん済張り紙訓練、高中(和りん隊・なごりん)

② 実施までのスケジュール

・ 6月～8月中旬まで

(各町会で)

図上訓練① 水害・地震・津波想定などの危険度チェック

図上訓練② 要援護者のマップ

事前各町会でする「まちなか訓練」各種メニューの実施

(各町会のスケジュールに応じて実施)

・ 要援護者(マッピング) → 必須	・ 防災倉庫の内容物点検	・ 防災講座(地震・水害)
・ 安否確認 → 必須	・ AED操作訓練	・ 三角巾などの応急手当
・ 被災状況情報収集 → 必須	・ 土のう積み訓練	・ 炊きだし訓練
・ 消火器の訓練	・ バケツリレー消火訓練	・ 車椅子、リヤカーなどでの救出

・ 訓練当日 8月26日(日) 安否確認 被災状況調査 ひなん済張紙確認 → 各町会必須

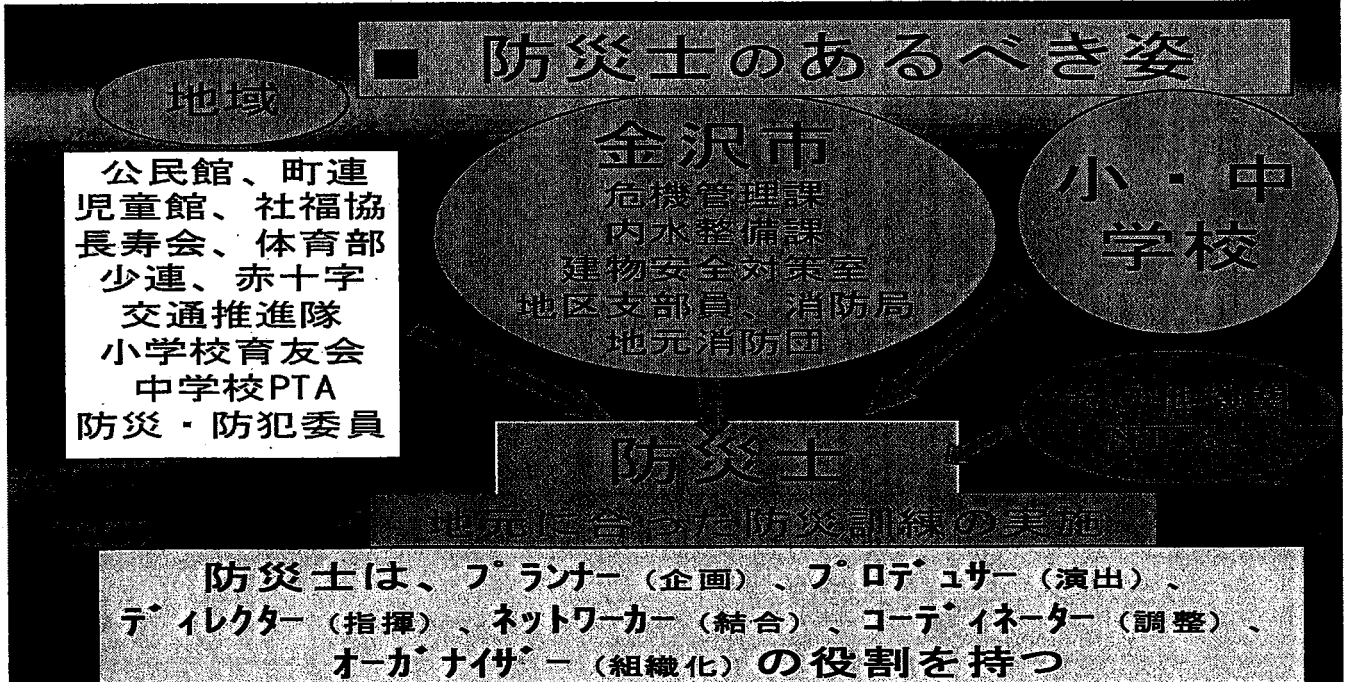
① 情報収集訓練(本部)	④ 自主防災倉庫の点検 (まちなか)	⑦ AED操作訓練 (まちなか)
② 土のう(吸水土のう)訓練 (まちなか)	⑤ 消火器訓練 (まちなか)	⑧ 炊きだし訓練 (まちなか)
③ 災害ボランティア受付訓練 (本部)	⑥ 避難所開設・運営訓練 仮設トイレ組立・解体(本部)	⑨ 耐震相談出前コーナー (本部)

■ 地元の米丸消防分団との関係

■ 訓練後の反省会の内容

■ 来年の自主防災訓練の課題

■ 防災士のあるべき姿



■ さいごに

訓練3箇条

- ★ 訓練しないことは出来ない
- ★ 訓練したことしか出来ない
- ★ 訓練したこと全てには出来ない

訓練なくして 実践なし!!